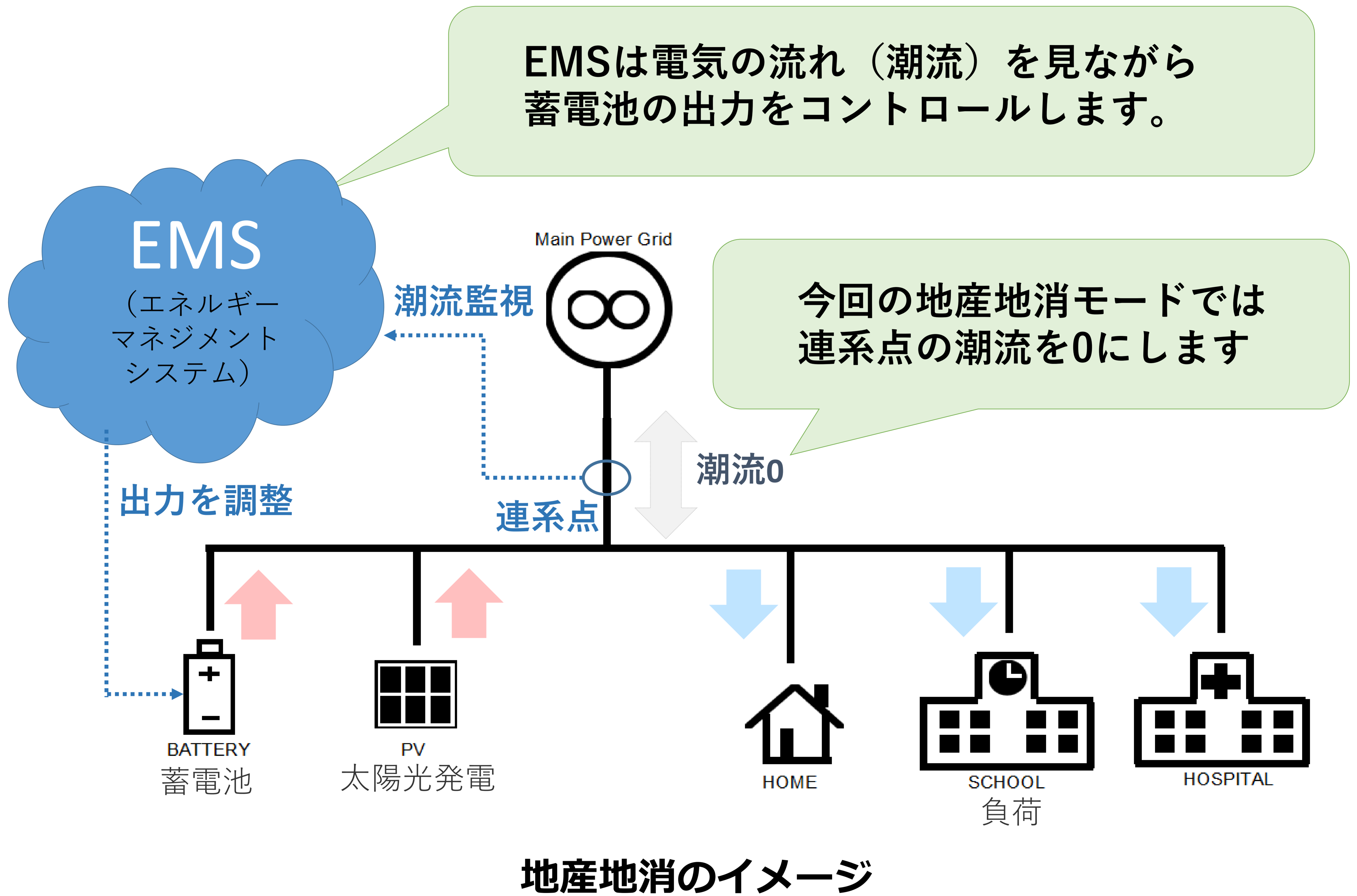


ミニチュア電力設備によるマイクログリッド 模擬試験

～大高展示会での試験内容～



ミニチュア電力設備を用いて平常時のマイクログリッドのエネルギー管理の様子を再現します。今回の展示ではマイクログリッドを次の3つモードで運転します。

- ① マイクログリッド内の地産地消モード
⇒ マイクログリッド内で発電した電気を、マイクログリッド内の負荷で消費するように制御します。
地域産業の活性化やエネルギーロスの低減が期待できます。
- ② 連系点潮流の指令運転モード
⇒ 連系点潮流を指令した値に調整します。
- ③ 経済運転モード
⇒ 電気料金が安いときに蓄電池を充電(買電)し、逆に高いときに放電(売電)します。

実際のマイクログリッドでは、このほかにも非常時に備えた蓄電池の充電量確保や、再生可能エネルギーの売電シフトといった様々な使い方が考えられます。当社では、このようなエネルギー管理システムとしてのマイクログリッドの可能性を日々追求しています。